



市報

2004 4/1 NO.1361

APRIL

Communication Paper Yamaguchi

CONTENTS
主な内容

平成16年度当初予算
市民意識調査の結果報告



平成16年度当初予算

国の三位一体改革や景気の低迷などの影響で、市の財政状況は厳しい状態にあります。市では、経常経費の削減など、財政の健全性を確保する取り組みをより一層進めるとともに、「特色ある県央中核都市づくり」「生活者重視の施策展開」「官から民への構造改革」の3項目を施策推進の基本方針として、必要な事業に重点的に財源を配分しました。

一般会計

一般会計とは、市税などを主な財源として、福祉・医療・教育や道路・公園の建設など、まちづくりの中心となる会計のことです。

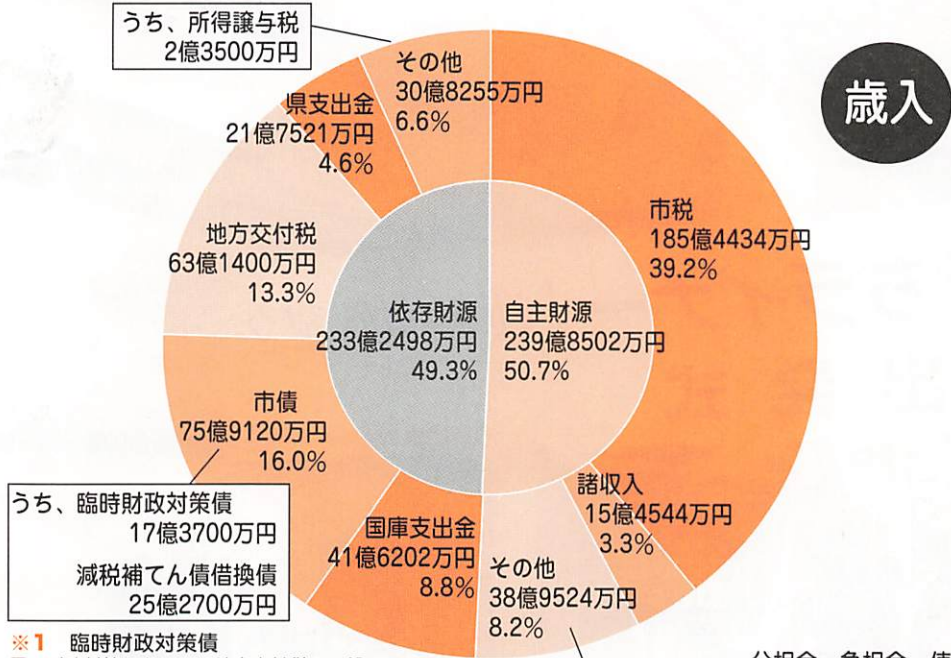
平成16年度の当初予算は、予算総額473億1000万円で、昨年度当初予算と比較すると、14億3000万円、3.1パーセントの増となっております。この増額は、減税補てん債2700万円の借り換え時期になったことが主な原因で、実質的な予算規模は、447億8300万円で、2.4パーセントの減となっております。

歳入の状況

歳入の中で最も割合の多い市税は景気の低迷などにより、個人市民税の減収が見込まれるものの、家屋の新増築の増などによる固定資産税の増が見込まれることから、

予算総額
473億1000万円

歳入



※1 臨時財政対策債
国の財政対策において、地方交付税の一部を市債（臨時財政対策債）で賄うことになったもの。この返済は、全額が交付税として補われることになっている。

分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、寄附金、繰入金

平成16年度の主要な施策

県都としての都市機能と文化や豊かな自然が共生するまちへ

「特色ある

県央中核都市づくり」

■ 県央合併の推進

昨年度に引き続き、市民のみなさんの理解を得ながら、県央部合併の実現、新県都建設に向けた取り組みを行ってまいります。

■ にぎわいのある都市核づくり

都市核にふさわしい「にぎわいの創出」のため、市民のみなさんとともに、中心市街地活性化対策や一の坂川周辺のまちづくりなどに関する計画の策定に取り組みます。

歩いて市街地を散策できる環境づくりのため、都市計画道路の黄金町野田1号線（今年度は、西日本新聞山口支局から国道9号線手前までの整備を行う予定）などの道路整備を行います。

また、中心市街地活性化のための人口定住対策として、大殿地区にある民間で建設した住宅を借り

全体としては前年度に比べ、0.9パーセント増となっています。

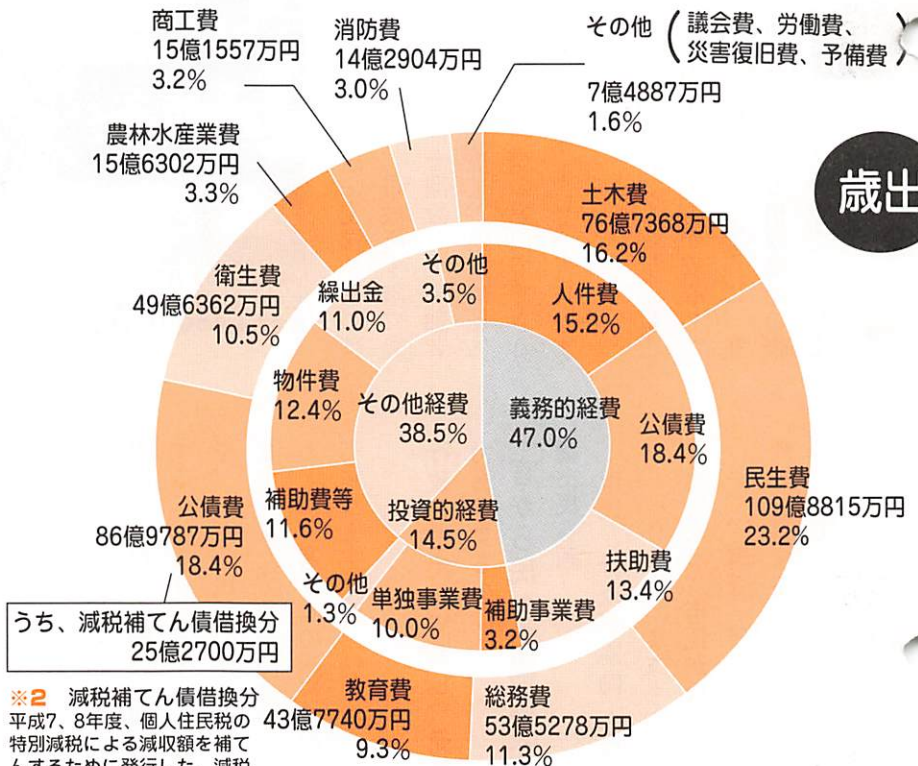
国の三位一体改革による影響から、地方交付税は3.1パーセント、^(※1)臨時財政対策債は28・0パーセントの大幅な減となりました。国庫支出金については、公立保育園の国庫負担金などの一般財源化による削減があったものの、生活保護費や児童手当の負担金などによる増で、全体としては2.9パーセントの増となっています。

所得譲与税は国庫補助負担金削減の財源措置として国から税源移譲されるために新設されたものです。

歳出の状況

義務的経費は、生活保護や児童手当などの扶助費の増、平成12、13年度の国の経済対策に伴う市債の元金償還が始まることなどによる公債費の増によって、前年度に比べて全体としては、31億4767万円、16・5パーセントの増となっています。^(※2)減税補てん借借換分を除いた実質的な増は6億2067万円、3.3パーセント増となっています。投資的経費は、中央公園整備や白石小学校増改築の終了などにより、前年度と比べて13億571万円、16パーセントの減となっています。

歳出



※2 減税補てん借借換分平成7、8年度、個人住民税の特別減税による減収額を補てんするために発行した、減税補てん債の返済のための借り換え分。

特別会計

市の会計には、一般会計の他に特別会計があります。特別会計は特定の事業を行うために一般会計とは区別して経理する会計です。特別会計の合計は、378億7290万円です。前年度に比べ、2.9パーセントの増となっています。内訳は、下表の通りです。

特別会計予算内訳

区	分	当初予算額
国民健康保険		93億3969万円
老人保健		137億7945万円
介護保険		74億7487万円
下水道事業		60億2904万円
土地取得事業		2億1636万円
駐車場事業		4773万円
農業集落排水事業		8億2362万円
漁業集落排水事業		1億4070万円
特別林野		2144万円
合	計	378億7290万円

上げ、市営住宅として活用していく「都心居住プロジェクト推進事業」を実施します。

大内文化のまちづくり

市の歴史・文化の特徴である大内文化の薫る、個性的なまちづくりを進めるため、大内文化特定地域の中心として観光等の拠点となる菜香亭の整備を行い、10月に開館する予定です。十朋亭の整備についても、夏頃の公開に向けて準備を進めていきます。

また、引き続き、大内文化の調査・研究・資料収集などに総合的に取り組んでいきます。



現在、菜香亭は10月の開館に向けて整備を行っています。

やまぐち情報文化都市づくり

開館2年目を迎える山口情報芸術センターでは、国内の公共文化施設とのネットワーク構築や、国内外のアーティストによる公演・展示とともに、ワークショップなどの市民参加による文化活動を積

極的に支援します。



山口情報芸術センターでは、オリジナル作品の制作・公演やワークショップなどさまざまなイベントを行います。

また、新たな産業を創出し育てていく環境づくりとして、起業家のための講座や起業家同士で交流を深める機会を作ります。新たに、高校生の就職意識等を高めるためのベンチャーハイスクール推進事業」を実施します。



山口情報芸術センターを活用して、起業家を対象とした、ビジネスに役立つ講座や交流会を開催します。

市民が安心して暮らせるまちへ
「生活者重視の施策展開」

■福祉の充実

子育て支援の充実のため、専門家を含めた組織で検討を行い、今

後の少子化に関する基本方針を示す「次世代育成支援行動計画」を策定します。また、子育てに関する情報発信や、旧児童図書館を利用した親と子の交流の場を作るなど、安心して子育てができる環境づくりを行います。「ほっとさろん西門前ととと」では、地域で子育てを支える新たな仕組み作りのための調査等を行います。



「ほっとさろん西門前ととと」では子育てママ交流事業、子育て相談事業など子育ての支援の取り組みを進めます。

福祉全般の相談・支援体制の強化のため、10月、市役所1階に福祉総合相談窓口を開設し、高齢者福祉や障がい者福祉、児童福祉に関する相談が一つの窓口でできるワンストップサービスを行います。

また、「在宅緩和ケア推進事業」として、がん末期の方が安心して有意義な生活が送れるように、在宅緩和ケアに関する相談機能の確保、福祉サービスの充実を図ります。

■雇用対策

緊急課題の一つである雇用問題について、「雇用政策マスタープラン」を策定し、今後、これに基づいた施策を展開します。

■教育環境の充実

学習環境の充実のため、大蔵小学校校舎の増築や、小中学校へ外国人の英語指導助手の派遣を行います。また、司書資格を持った職員配置を増やすなど、学校図書館の整備などを行います。

生涯学習環境の整備としては、絵本に関心を持ち始める乳幼児と保護者に絵本に触れる機会を提供する「ブックスタート推進事業」や、白石公民館の建設などを行います。また、移動図書館「ぶっくん」は、週3回の運行を引き続き実施します。

行政と市民が協働し、元気で活力あるまちへ

「官から民への構造改革」

■市民参画

市民と行政が協働・連携を図り、一体となつてまちづくりに取り組むため、市民が政策テーマについて、調査・研究・検討を行い政策提言する「市民まちづくり会議」の実施や、まちづくりについて市長と市民が対話する「まちづ

くりリレーミーティング」を行います。さらに、自主的にボランティアとして公園の清掃などを行っている団体などに対し、支援する「公園美化ボランティア支援事業」を実施します。

また、民間活力の利用として、公共施設の管理を民間が代行して行う「指定管理者制度」の導入や、市民農園の開設に対する支援を行う「みもりと」のネットワーキング推進事業」などを行います。



農業体験を中心とした市民活動や、市民農園開設農家に対して支援を行います。

■地域コミュニティ

ボランティア活動やNPO活動など、さまざまな市民活動への支援を行います。

また、地域で活動するコミュニティ団体のネットワーク化を目指す「地域コミュニティ団体支援事業」や、コミュニティスポーツクラブへの支援などを行います。

◆問い合わせ 市財政課（☎934-2750）

山口市在宅緩和ケア推進事業 4月1日、福祉サービス・相談事業がスタート

山口市における平成14年の年間死亡者数は1,085人で、このうち311人（28.7パーセント）の方が「がん」で亡くなられています。市では、がん患者とその家族の方々の在宅生活を支援するため、山口市在宅緩和ケア推進事業として、新たに福祉サービス事業と相談事業を開始します。

■問い合わせ 市高齢障害課（市役所1階☎934-2758）



「山口市在宅緩和ケア推進会議」協議の様子
(3月17日)

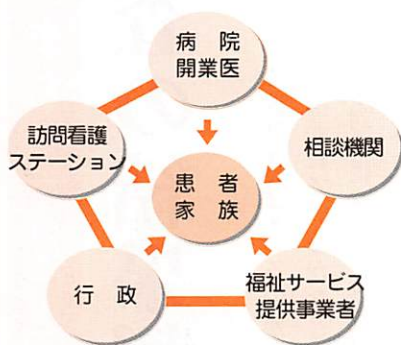
緩和ケアとは

緩和ケアとは、がんの治癒のための積極的な治療を行わず、がんの痛みや精神的な不安など、がん患者が抱えるさまざまな「痛み」を軽減し、患者とその家族の生活の質が向上するように専門チームで支援することをいいます。その方法は、在宅患者を対象とした「在宅緩和ケア」と病院の緩和ケア病棟などに入院した患者を対象とした「施設緩和ケア」の2つがあります。

がん患者と家族が 自宅で安心して過ごせるために

「山口県における在宅緩和ケアに係る調査・研究事業報告」（平成8年3月）によると、多くのがん患者とその家族は、「できる限り自宅で過ごしたい」と願っています。しかし、在宅生活への不安や家族への配慮などから、ほとんどの方は施設緩和ケアを選択しているのが実情です。また、在宅生活

山口市在宅緩和ケア推進事業 在宅緩和ケア支援体制



をしながら、このようながん患者の方が、

をしながら、このようながん患者の方が、

福祉サービス事業の概要

◇提供されるサービス

訪問入浴サービス、訪問介護サービス（身体介護・生活援助）、短期入所サービス、福祉機器の貸与（ベッド、エアーマット、車いす、歩行器、吸引器、吸入器、点滴スタンド）

◇自己負担額 利用料の1割

◇対象 市内にお住まいのがん末期の方で、がんの治癒のための積極的な治療を行わず、在宅生活を送っている方、または今後在宅生活を行う方、日常生活に介護等の支援が必要の方 ※介護保険サービスなど他の福祉サービスが受けられる方は除きます。ただし、他のサービスで提供していない福祉機器の貸与について

は、他の制度との併用ができません。

◇申し込みからサービスの提供まで

- ①市高齢障害課に電話で申し込み
※65歳以上の方は、在宅介護支援センターでも電話申し込みを受け付けています。
- ②申請手続きはご家庭で
※市保健師が家庭訪問しますので、ご相談の上、申請手続きを行ってください。
- ③サービス内容の決定
※患者やご家族の希望とかかりつけ医の意見をもとにして決定されます。
- ④サービスの提供
※市が福祉サービス提供事業者と調整の上、サービスの提供が開始されます。

相談事業の概要

「本当に在宅で過ごせるのかしら」「利用できるサービスにはどんなものがあるの」など、在宅緩和ケアに関するご質問やご相談を電話・来庁によりお受けします。

◇相談窓口 市高齢障害課在宅支援担当（市役所1階☎934-2758）

8）※市保健師の家庭訪問による相談も実施します。

◇時間 平日午前8時30分～午後5時

※各医療機関の医療社会事業部や地域医療連携室（患者が安心して医療を受けられるよう、経済面や福祉面での相談に応じる部署）でも、相談が受けられます。

※65歳以上の方は、在宅介護支援センターや居宅介護支援事業者でも相談が受けられます。

※往診や訪問看護については、かかりつけ医にまずご相談ください。

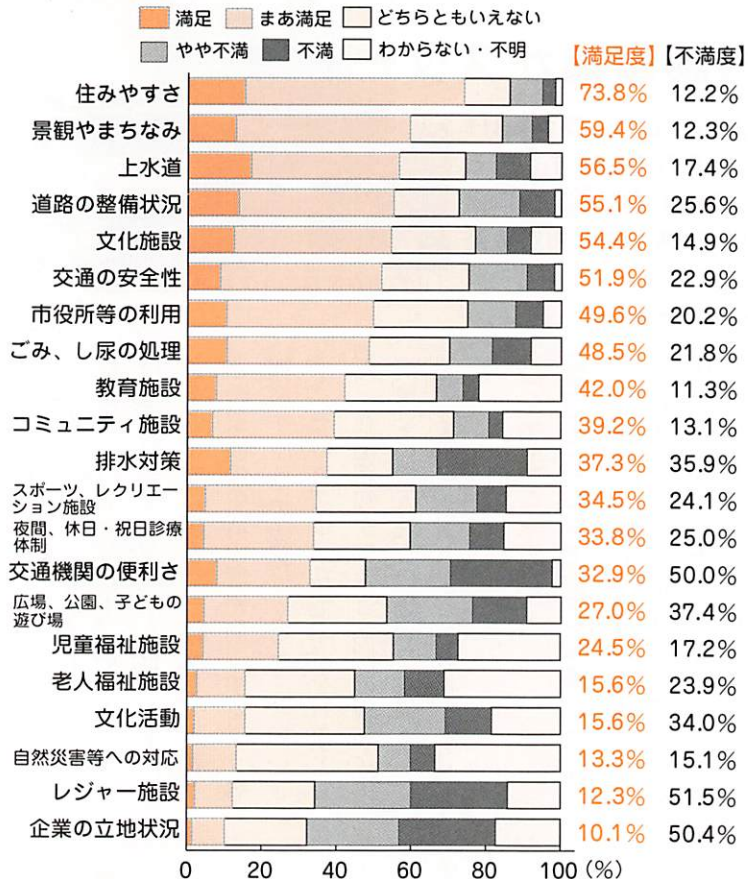
これからも住みたいまちづくりに向けて

市民意識調査の結果報告

市民のみなさんが、生活環境をどのように認識されているのか、将来のまちづくりに対してどのような展望を抱かれていますかなどを把握するために、昨年10月、4,057人の方を対象に意識調査を行い、2,004通の回答をもとに報告書をまとめました。

この結果は、市民のみなさんがこれからも住みたいと思うようなまちづくりに向け、「第五次山口市総合計画」の諸施策を進めていく上で活用していきます。

<生活環境についての回答結果>



調査方法

- ◇対象者 平成15年9月25日現在の住民基本台帳から、20歳以上80歳未満の市民の方を各地区ごとに50音順、無作為、等間隔に25分の1ずつ抽出
- ◇方法 対象者4,057人に調査票を郵送、無記名による自記方式
- ◇期間 平成15年10月6日発送、10月24日を回収期限としました(10月31日到着分までを集計対象としました)
- ◇回収数 2,004通(回収率49.4パーセント)
- *市民意識調査は、おおむね3年ごとに実施。今回は第9回目で、18項目50問の設問としました。ご協力いただきありがとうございました。

73・8パーセントの方が住みやすさに満足

「山口市の生活環境について、日頃どのように感じていますか」の設問については、21問の回答をお願いしました。

「満足」と「まあ満足」を合わせた満足度が最も高かったのは、「住みやすさ」の73・8パーセントで、これに対し、満足度が最も低かったのは「企業の立地状況」の10・1パーセントでした。

また、満足度が不満度(「不満」と「やや不満」)を上回っているものは14項目あり、これに対し、不満度が満足度を上回っているものは、7項目でした。

山口市の魅力は豊かな自然と環境の良さ

山口市のどんなところに魅力を感じるか2つの回答の選択をお願いしたところ、「緑が多く自然環境

73・8パーセントの方が住みやすさに満足

に恵まれているところ」が53・1パーセントと前回同様に1位でした。次いで「空気が水がきれいで公害が少ないところ」42・8パーセント、「静かで落ち着いたところ」38・6パーセントの順で、豊かな自然と環境の良さに対して魅力を感じている傾向がみられます。

半数以上の方が永住を望む

山口市への居住の意思については、「永続して住みたい」とする回答が56・6パーセントで半数以上が永住を望んでいます。さらに、「当分は住みたい」が27・4パーセントで、居住意思を示す肯定的な回答は84・0パーセントで前回調査と比べ3.1ポイントの増でした。

80・7パーセントの方が中核都市づくりに賛成

中核都市づくりについては、「積極的に推進すべきである」が39・

市民意識調査の結果は、ホームページにも掲載しています。

<http://www.city.yamaguchi.yamaguchi.jp/>

その他の設問についての主な結果は以下のとおりです。なお、いずれも2つの回答の選択をお願いしています。
※各設問結果について、回答が多かった項目を表記してあります。

■若者定住対策について

1. 「働く場を作る」 89.0%
2. 「レジャー施設など遊び場をつくる」 27.8%
3. 「ショッピングゾーンを整える」 25.6%

※他の選択肢と約60ポイントの以上の差（前回調査は50ポイント以上）で「働く場をつくる」に回答が集中しました。

■高齢化対策について

1. 「在宅福祉の充実」 39.0%
2. 「施設福祉の充実」 36.5%
3. 「高齢者のための保健医療制度の充実」 31.0%
4. 「高齢者に働く場の提供」 30.5%
5. 「高齢者に配慮した住環境づくり」 22.9%

■少子化対策について

1. 「経済負担の軽減」 71.2%
2. 「母親が安心して働けるよう保育所や留守家庭児童学級等の充実」 56.1%
3. 「家庭や子育てについての意識啓発」 15.5%

■まちの文化を高める方法について

1. 「地域の人が参加する祭や催しものを盛んにする」 38.7%
2. 「身近な生活の中での生涯学習を進める」 30.4%
3. 「伝統行事や郷土芸能を守り伝える」 27.4%

■観光振興対策について

1. 「温泉街の魅力づくり」 37.5%
2. 「観光商業拠点づくり」 28.8%
3. 「食の魅力づくり」 24.9%
4. 「美しい景観づくり」 24.5%
5. 「大内文化を生かした拠点づくり」 24.4%

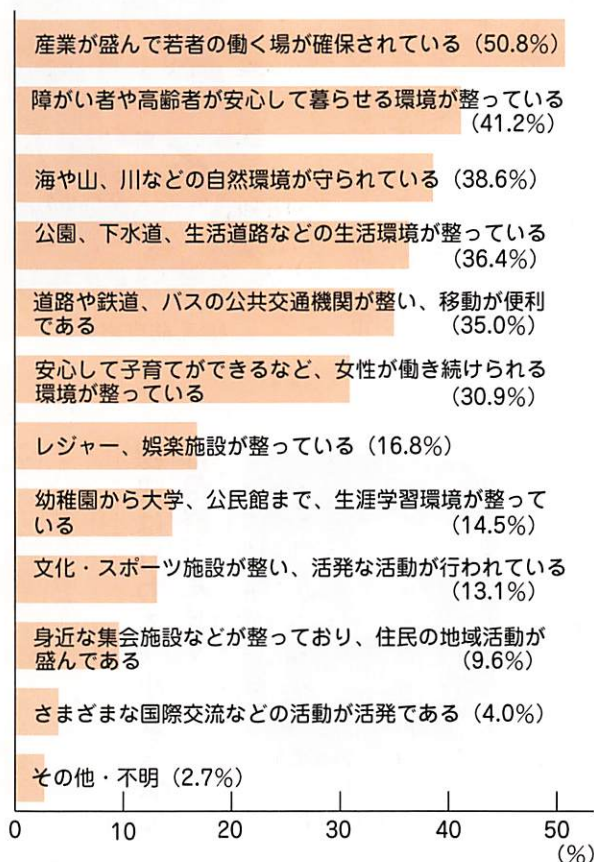
■環境対策について

1. 「公共下水道、集落排水施設の整備、合併処理浄化槽の普及」 50.4%
2. 「省エネルギー、省資源、自然エネルギー活用型生活の推進」 43.3%
3. 「ごみの分別収集の徹底と減量化、リサイクル運動の推進」 42.3%
4. 「環境・景観保全に対する市民への意識啓発」 39.1%

■市民参画について

1. 「行政情報を積極的に市民に提供」 46.7%
2. 「市民の声を広く聞き取るシステムづくり」 45.7%
3. 「事業計画をたてる課程に市民が参加」 35.8%
4. 「人材を育成、発掘」 26.5%

<将来に向けてのまちづくりについての回答結果>



将来に向けてのまちづくり
 将来に向けてどのようなまちづくりを目指すべきか、3つの回答の選択をお願いしたところ、「産業が盛んで若者の働く場が確保されている」が50・8パーセントで最も多く、次いで「障がい者や高齢者が安心して暮らせる環境が整っ

3パーセント、「その可能性はわからないが努力すべきである」41・4パーセントと、中核都市づくりに賛成の意見は、合わせて80・7パーセントでした。
 また、「現状のままでよい」が10・0パーセント、「分からない・不明」は9.3パーセントでした。

今回の市民意識調査をまとめた「平成15年度市民意識調査報告書」は、市企画経営課、市役所市政情報コーナー（市役所1階）、各地区の公民館、市ホームページで閲覧できます。
 ◇問い合わせ 市企画経営課
 (☎934-2747)

「山、川などの自然環境が守られている」41・2パーセント、「海や山、川などの自然環境が守られている」38・6パーセント、「公園、下水道、生活道路などの生活環境が整っている」36・4パーセント、「道路や鉄道、バスの公共交通機関が整い、移動が便利である」35・0パーセントの順となりました。

小委員会「本庁の位置 最終選定」は不調に

3月17日に開催された第12回新市の事務所の位置選定小委員会では、2市4町の首長、議長との協議において歩み寄りが見られなかったことが報告され、会議でも新たな進展を見い出せず、小委員会として、本庁の位置選定が不調に終わったことが確認されました。

■第12回新市の事務所の位置選定小委員会（3月17日）

会議の冒頭、藤生委員長（秋穂町長）から、3月15日までに新たな提案がなく、同小委員会前日に開催された2市4町首長、議長の協議（3月16日）においても、進展がなかった旨の報告がなされました。その後、山口、防府、小郡の首長がそれぞれの見解を述べました。

防府、小郡の調整は不調に終わり、山口市は、提案前の立場に立ち返ることに

合志市長は「山口市の提案は、2市4町の県央合併実現のための提案である。新市発足後10年間は本庁の位置に固執しない」ということは、防府市と小郡町で話がつけば受け入れるということであって、



合志 山口市長

本庁の位置を放棄したということではない。話し合いがまとまらなければ、結果として山口市が本庁を受け入れるという可能性も視野に入れたものであった。調整が不調に終わったことで、山口市の立場は、提案前の時点に立ち返ったものと認識している」と山口市の提案の真意と現在の立場を明確にしました。

一方で、防府市長は「名称、本庁の位置、新市建設計画は微妙にリンクした問題であり、名称が山



松浦 防府市長

口市と確認された状況を考え、事務所の位置については防府市の立場を理解して欲しい。山口市の提案を受けて、10年程度、総合支所方式、本庁、まちづくりのあり方を検討していく中で、その間の事務所の位置を防府市にお願いしたい」とこれまで通り主張が変わらないことを強調しました。

また、小郡町長は「山口市の提案には感謝しているが、住民の理解を得るために、本庁の位置について本来あるべき位置の議論を積み上げていくべき。そして、（本庁は小郡町で）一部分庁ということが可能」との発言を行いました。こうした中で、一部の委員からは「本来なら採決で決めるべき、協議を長引かせることが住民にと



岩城 小郡町長

のような影響があるか考えるべき」との発言も聞かれました。
採決は行わず、小委員会では最終選定せず



藤生委員長
(秋穂町長)

これらを受けて藤生委員長は、「県央部30万都市の実現のため精力的に協議を続けてきたが、それぞれの地域に思いがあり、このまま協議を続けても合意は難しいと判断した。仮に、採決で決めてもそれぞれの議会、住民の理解を得るのは難しく、感情的わだかまりを残すことになる。将来に、30万大都市の可能性を残すべき」と述べた上で、「第15回合併協議会（3月25日）には、それぞれの市町の提案、主張を踏まえ、小委員会での最終選定は不可能であるということを報告する」とまとめました。小委員会による事務所の位置選定は今回が最後となり、法定協議会に移ることになりました。

◇問い合わせ 山口県央部合併協議会（☎934-6214）

新たな行政経営システムの構築に向けて

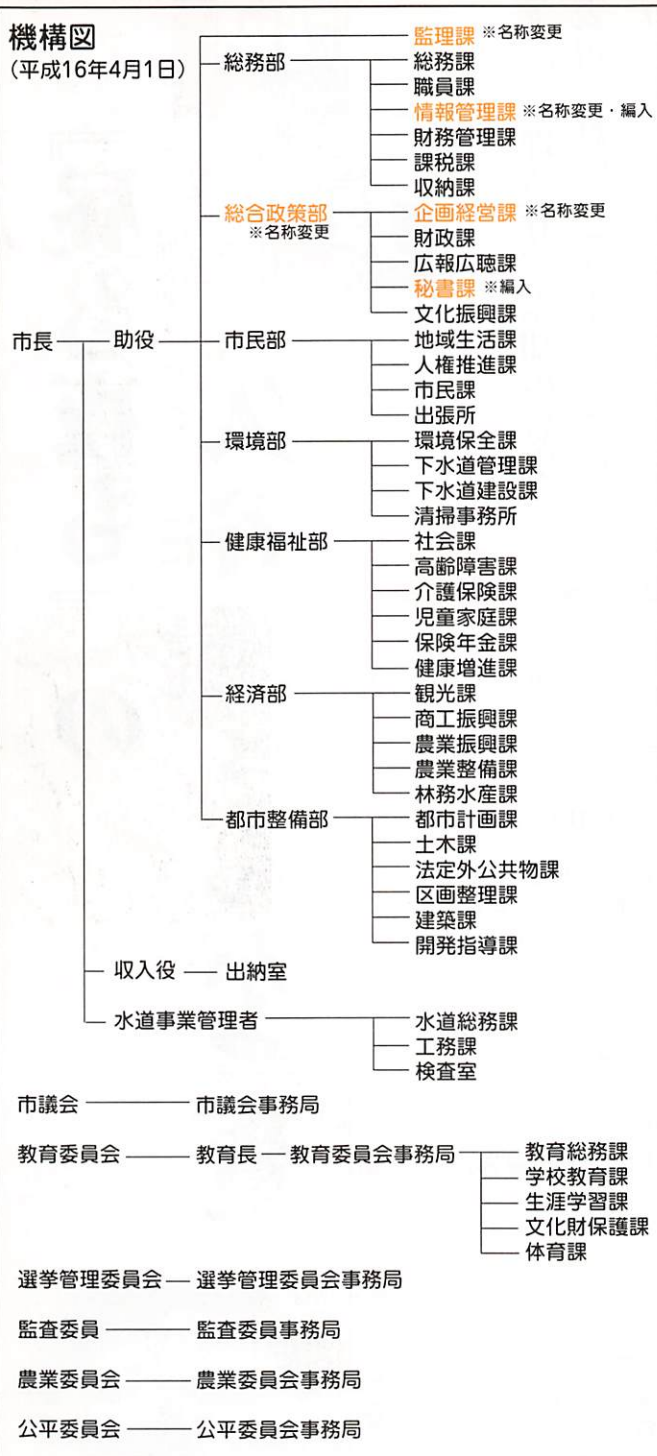
市役所の組織を改編

市では、第四次山口市行政改革大綱を策定し、『自立・協働のまちづくりに向けた経営基盤の改革』～『自己決定、自己責任』の経営実現に向けて～の基本理念に基づいた改革に取り組んでいきます。その一環として、「全庁的なマネジメント体制の強化」「緊急課題、重要課題に迅速に対応できる組織再編」「施策目的に応じた組織再編」をめざし、施策展開型の行政経営システムへの転換を図るため、組織改編を行います。

■問い合わせ 市職員課 (☎934-2727)

機構図

(平成16年4月1日)



部 企画財政部を総合政策部に

企画財政部を総合政策部と名称変更し、全庁的なマネジメント体制の一層の強化を図り、計画策定・予算編成・施策の評価という一連の行政システムを連動させ、有効に機能させるとともに、政策の立案や横断的な施策の部局間の調整を行い、緊急課題や重要課題への迅速な対応を図ります。

課 37課から36課に再編

- ・工事検査課を監理課と名称変更し、新たに物品調達 の指名競争入札に関する事務を実施します。

【総務部】

- ・総務課の地域防災担当を危機管理担当と名称変更し、新たに国民保護法制に関する事務を実施します。
- ・職員課は、新たに組織の見直しに関する事務を実施します。
- ・行政推進課を廃止し、組織の見直しに関する事務は職員課へ、行政改革・地方分権・事務改善に関する事務は企画経営課へ、コミュニティバスなどの交通対策事務は都市計画課へそれぞれ事務を移管します。
- ・企画財政部情報企画課を情報管理課と名称変更し、総務部に編入するとともに、新たに統計に関する事務を実施します。

【総合政策部】

- ・企画調整課を企画経営課と名称変更し、新たに行政改革・地方分権・事務改善に関する事務を実施します。
- ・秘書課を新たに編入します。
- ・文化振興課に、広報広聴課市史編さん室を編入するとともに、国民文化祭準備室を新設します。

【市民部】

- ・人権推進課に、男女共同参画推進担当を編入します。

【都市整備部】

- ・都市計画課に交通政策担当を新設し、新たに交通対策事務を実施します。

【経済部】

- ・農業振興課は、管理担当を農業企画担当に統合し、担い手育成担当、地域営農担当を新設するとともに、水田営農担当を作物振興担当と名称変更します。

【水道局】

- ・水道総務課は、総務係を総務担当と名称変更し、量水器担当を廃止します。
- ・工務課は、お客様サービス担当を漏水対策担当と名称変更し、開発担当を廃止します。

第9回 中

原

中

也

賞

『昼も夜も』の

久谷雉さんが受賞

—— 思春期の情念、現代の若者の生理感覚、未知の現実の社会に対する予感が見事に表現されている —— (選者談)

日本の近代詩史に偉大な貢献をなした、山口市出身の中原中也の業績を長く顕彰することを目的として、新鮮な感覚を備えた優れた現代詩の詩集に対して贈られる中原中也賞。第9回目となる今回は全国から303詩集もの応募・推薦があり、選考の結果、埼玉県在住の久谷雉さんの詩集『昼も夜も』が受賞作に決定しました。4月29日(木・祝)に、賞の贈呈式が行われます。



紙の上では現実のわたしと違う
何者かになりたい

久谷 雉

自分は人の愚かさを根本的なところから愛することのできない人間だ。賞をいただいてからというものの、そんなことを自覚せざるを得ない機会に次々と見舞われていきます。愛せはしなくとも許すくらいだったらできるのではないか。いや、それすらも大分危うい。こんなことを足を踏み入れたこともない街の広報に堂々と書き記しているのを、わたしの愚かさをさんざん目のあたりにしてきた人々が知ったら、どんな顔をする

昼も夜も

肉を
焦がす
匂いが
した
タやみに
くるまれた
空気が
家路につく足の
じゃまをする
川べりの
道に
ぼわら
と

第9回中原中也賞贈呈式・生誕祭

日時

4月29日(木・祝) 午後1時から

内容/時間

●中原中也生誕祭「空の下の朗読会」

(自由参加の朗読、詩人ピエール・バルーのコンサート) / 午後1時~3時

※雨天時の会場はホテルニュータナカです。朗読参加希望者の受付は、当日午後零時30分より中原中也記念館中庭で行います。

●中原中也賞の贈呈式 / 午後4時30分~5時

●芥川賞作家堀江敏幸氏による記念講演 / 午後5時20分~6時20分

場所

中原中也記念館中庭及び
ホテルニュータナカ (湯田温泉)

入場料

いずれも無料

※当日、中原中也記念館は入館無料

問い合わせ

「空の下の朗読会」については、
中原中也記念館 (☎932-6430)

賞の贈呈式・記念講演については、
市文化振興課 (☎934-2718)

※できるだけ公共交通機関でお越しください。

中原中也記念館 リニューアルオープン 新しい中也の魅力を 探しに行こう。

記念館の中庭に一步足を踏み入ると、四季に応じた中也の詩が訪れる人を迎えてくれ、自然と中也の詩の世界に引き込まれていきます。館内を巡ると、たくさんの中也の詩に親しむことができ、ゆったりとした空気が漂う居心地の良い空間が広がっています。あなたも是非一度、立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

新しくなった中原中也記念館では、わかりやすく丁寧な解説、見やすい展示の工夫に心がけ、中也という人物を知らない方から研究対象としている方まで、どなたにでも中也という人物をより身近に感じていただけるような内容にしていきたいと思えます。

観光客の方だけでなく、地元の方にももっと中也に親しんでもらいたいですね。



中原中也記念館
副館長 中原 豊

「山口市市民大学講座」に、今年から「夏季講座」を新設

第14回 市民大学 夏季講座

— 浜美枝の人生エッセイ 逢えてよかった!! —

■日時 5月29日(土) 午後7時~8時30分
■場所 山口南総合センターホール(名田島1218-1)
■聴講券 500円

※当日券は午後5時30分から会場入口で販売しますが、前売券が完売の際は発売しないことがあります。なるべく前売券の購入をお願いします。

■聴講券販売(前売) 4月5日(月) 午前8時30分から

■発売所 各地区公民館、市民会館、小郡町公民館、市生涯学習課(市役所3階)

■問い合わせ 市生涯学習課 ☎934-2680



【講師】

はま み え
浜 美枝氏(女優)

59年に東宝映画「若い素肌」でデビュー。映画「007は二度死ぬ」の「ボンドガール」に抜擢され、話題を呼ぶ。現在は「環境・農・食」問題について研究中。ライフコーディネーターとしても活躍中。農林水産省の食料・農業・農村審議会委員をはじめ、食アメニティネットワークの会会長、農政ジャーナリストの会員など多数の役職を務める。著書に「正直な作り手の味」「美しい暮らしを探す旅人」など。



くたに きじ
久谷 稚

本名尾高悠一。大学2年生の19歳。高校1年の頃より「詩の雑誌Midnightpress」「現代詩手帖」「詩学」等に投稿。現在、「hotel第2章」「母衣」(近刊)同人。「受賞の連絡を受けた時は、びっくりして信じられない気持ちでした。中原中也との出会いは、小学校2年生の頃に読んだ詩集『山羊の歌』。贈呈式で中也の生誕地山口へ行くことを楽しみにしています」

ことでしょうか。いくつ石が飛んでくることでしょうか。「人間へのあなたかまなまなざしがあなたの作品には宿っている」という評をよくいたいただくのですが、人であたためようと意識してワープロに對峙したことは一度もありません。しかし、せめて紙の上では現実のわたしと違う何者か(それはたとえ人間でなくてもまったく構わない)になりたいという欲望はあります。それはきつと書き続けてゆけ限り絶えることのないものでしょう。

きいろい口を
ひらいている
窓の
おくから
肉を
焦がす
匂いが
がした
じぶんの
性器が
昼も夜も
たぶん
一生
あたたかいまま
である
こと
に
気がついた
こども
のように
僕は
さめざめと
泣きだして
しましそ
うに
な
った

いろいろな角度から、中也に近づける。



見る (現在開催中のテーマ展示「中也愛の詩——長谷川泰子をめぐって」)



聴く (CD視聴コーナー)



調べる (タッチパネルによる情報検索)

■今後の企画展示

「第9回中原中也賞」4月20日(火)~5月23日(日)

「続・中也の書」5月26日(水)~7月25日(日)

■特別企画展

「宮沢賢治と中原中也」7月28日(水)~10月11日(月・祝)

◇休館日 月曜日、毎月最終火曜日

◇開館時間 5月~10月は午前9時~午後6時、11月~4月は午前9時~午後5時(いずれも入館は閉館の30分前まで)

◇問い合わせ 中原中也記念館(湯田温泉一丁目11-21)

☎932-6430

※最新の情報はホームページ<http://www.chuyakan.jp/>まで

Q&A 保険年金

就職したら国民年金の手続きを



Q いままで国民年金に加入していましたが、この4月から会社に就職しました。国民年金の納付書が届いたのですが、何か手続きが必要ですか。

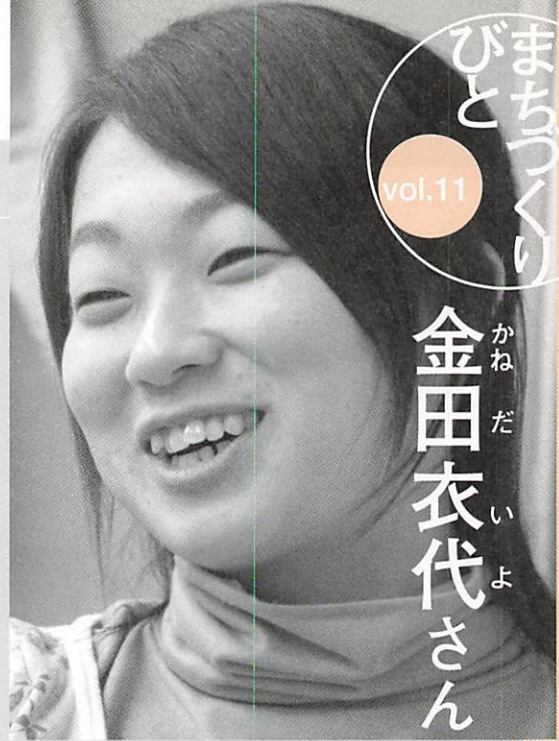
A 必要です。

国民年金加入中の20歳以上60歳未満の方が就職で厚生年金・共済年金等に加入した場合、国民年金をやめる手続きが必要になります。

お届けの際は、印鑑、年金手帳、健康保険証等を持参し、市保険年金課または各出張所で手続きをしてください。代理の方が手続きをされても構いません。

◇問い合わせ 市保険年金課年金担当 ☎934-2802

みんなが笑顔でつながるまち



かねだ いよ 金田衣代さん

1982年12月4日生(21歳)
豊浦郡豊田町出身
山口大学農学部4年生

3月に周南市で行われた第24回県なぎなた選手権大会で、演技・個人・団体ともに優勝。これまでに4回の国体出場経験をもつ金田衣代さんは、大学では農業を勉強し、プライベートではよさこいの練習も欠かしません。さわやかな笑顔からは想像もつかない、勇ましく活動的な一面をもつ金田さんにお話を伺いました。

■なぎなたとは、めずらしいですね。

そうですね。競技人口は確かに少ないです。私は高校1年生の時に始めたのですが、もともと剣道をしていたせいか、当初は「なぎなたは、おしとやかで迫力がない武道」というイメージが強く、正直に言うとうそ苦手でした。でも、2年生のはじめ頃、初めての校外試合で見た相手の学校の競技者たちの気迫に、武道全体に通じる緊張感や厳粛な雰囲気を感じ、以来すっかり夢中になりました。するとだんだんと勝てるようになり、どんどん面白くなって、今はもっと勝ちたいし、知りたいと思っています。全国大会に出場すると、技も迫力も違い、ますます刺激を受けます。

■なぎなたの稽古や勉強に忙しい毎日ですね。

はい。実は、以前は学校があるという理由だけでただ山口市に住んでいるといった感じでしたが、今所属しているよさこいの団体で得たたくさんの出会いのおかげで、山口市での生活が楽しくなってきました。もちろん、よさこい自体の魅力にも目覚めましたし。今は本当に充実しています。

■大学4年生の金田さんの「これから」に

ついでにお聞かせください。

できれば山口県内で就職して、農業に関わってみたいです。

なぎなたについては、今までは稽古場が充実していない環境に対して「稽古できるところができたらいいのに」と受身に考えていましたが、最近だんだんと「これからは自分がリードし、稽古の場を作りたい」と思うようになりました。今、山口県のなぎなたを支えているのはかなり年配の方たちなので、7年後の山口国体に向けて若い世代に普及するためにも、支える側にまわらなくてはと思っています。この2月に、なぎなた指導員の免許を取ったので、「なぎなたって楽しい」と思ってもらえる稽古場を自分で作れたらいいな、と思います。

たくさんの人たちに出会うたびに、なぎなたへの気持ちも前向きになれたし、山口市も好きになっていきました。今度は私が、自分の特技を生かして、幅広い年齢層の方たちが集い、楽しくふれあい、笑顔を交わせる場が作れたら、と思っていますし、使命を感じています。



→えんぴつ
まち新発見 コレって何?

まちかど編

白狐の像

湯田温泉 湯の町商店街



でぶっちょくん(?)

山口市湯田温泉。湯の町商店街入り口では、まるまるとした可愛らしい石像がお出迎えてくれます。商店街を歩いてみると、あちらこちらに同じような石像が並んでいます。一見招き猫のようですが、一体何だかご存知ですか?

湯田温泉といえば、白狐伝説で有名ですね。そう、この石像は白狐なのです!さらに持っているものに注目すると、文房具屋さんの前では鉛筆、酒屋さんの前では地酒、といった具合に、置いてあるお店にちなんだものを持っているのです。

湯の町商店街を訪れた人たちを出迎えてくれる白狐たちは全10体。それぞれ違った顔で個性があります。皆さんぜひ、10体の白狐たちに会いに行かれてみてはいかがでしょうか?



まちかど写真大募集!!

やこねっとでは「やこねっとWEB」で毎日更新中の「今日のまちの表情」や市報紙面上で、山口市内のいろいろな写真を紹介したいと思っています!きれいな風景や、面白い物体、あっと驚くような瞬間など、「これは!」という写真があれば、是非やこねっとへ送ってください!(カメラ付携帯電話からの応募もOKです。)

また、ライタースタッフとしてイベントの取材などをしてくれる方、やこねっとの取材のお手伝いをしてくれる方などを募集しています。「やってみよう」「これならできかも」と思っただ方は今すぐやこねっとにご連絡を!

サン ヌッシュ
山口の足湯も
気持ちいいよ!

足湯に
コンかね?



詳しくは
アクセス
してね!

企画・編集 やこねっと
やこねっとは、やまぐち生活が
ぶち楽しくなる情報を発信しまーす!

山口のみんなが
元気になれる
情報をお寄せ
ください!!
お問い合わせ・情報は
お気軽にこちらまで!

yacopy@ycnet.jp

090-7120-0847

FAX 083-901-1165

〒753-0047 道場門前一丁目2-19
山口市市民活動支援センターさぼらんで内

http://www.ycnet.jp



山口市リサイクルプラザ
 ☎ 927-7122 ☎ 927-7133
<http://www.c-able.ne.jp/yimgplaza/>
 開館時間 午前9時から午後5時
 資源物の受け付け
 午前9時から午後4時30分
 月曜と祝休日の翌日はお休みです

生ごみのリサイクル

プチくるくる事業活動報告 「水分調整がポイント！」






市民の分別意識も高まり、家庭でリサイクルされる量も年々増えています。エコ倶楽部では市の委託を受け、昨年7月から、家庭から出る生ごみを堆肥にして、花壇づくりなどに利用する「プチくるくる事業」に取り組んでいます。今回は、その途中経過と悪戦苦闘ぶりをご紹介します。

電動生ごみ処理機やEM菌を利用した発酵器で研究中

現在、生ごみの堆肥化のために、エコ倶楽部がリサイクルプラザで利用している処理機は、市が購入補助の対象にしている「電動乾燥式（電動生ごみ処理機）」、「微生物の入ったチップを定期的に入れ、堆肥化を促進する電動バイオ式（電動生ごみ処理機）」、「EM菌（有用微生物群）を利用した生ごみ発酵器」の3種類です。それぞれの処理機の特性を調べたり、効率的な堆肥づくりの方法を研究しています。これまでの調査結果は下表のとおりです。

■生ごみ処理機の調査結果について

機械の種類	騒音	虫の発生	におい	処理方法など
電動乾燥式 54,800円 	生ごみ投入後かくはんのため音が出る。	夏場に小ハエが1、2匹発生したがほとんどない。	ふたを開けると香ばしいにおいがする。（臭くはない）	1日分まとめて入れることが可能。バリバリの状態になる。運転中はふたを開けると内部が高温のため火傷する恐れあり。電気代 500~1000円/月
電動バイオ式 58,000円 	生ごみ投入後、中のねが回転して、かくはんするため音が出る。（2分洗濯機に比べると音が小さい）	夏場にすいかの皮を2日続けて入れたら、小ハエが10匹発生。その後、水分調整をしなさらなかった。	少し臭う。生卵（10個）を入れた時、チップが固まってにおいがひどくなった。	定期的の中身を取り出し、微生物の入ったチップを投入。ベトベトにならないように、生ごみの水を切って投入するように気をつけた。電気代 500~1000円/月
EM菌を利用した生ごみ発酵器 2,475円、3,500円 	なし	水分が多すぎて、虫が大量に発生したことがあった。水分調整がうまくいけば虫の発生は防げる。	ふたを開けると乳酸（漬物）のにおいがする。（良好な状態）	生ごみ投入時に、発酵剤（EM菌）をふりかける。1カ月でバケツが一杯になる。中にたまった水分は肥料になる。発酵剤の作用で表面に白いカビが発生した。（良好な状態）電気代はかからない。

※上記内容は、エコ倶楽部が現在調査している現状であり、方法、条件等を変えれば結果も変わってくると思われま。エコ倶楽部では、今後もさまざまな方法、条件等で生ごみリサイクルの研究を行っています。

生ごみ処理機の後、土と混ぜて2次発酵へ
 できた堆肥の原料は、そのままでは植物を枯らすなど悪影響を及ぼす

ことから、リサイクルプラザの裏の畑で2次発酵させるため、土と混ぜておきます。昨年12月は、穴を掘って入れましたが、雨水が入ったため、また、気温も低くうまく発酵しませんでした。その後、土とよく混ぜ水分調整を行ったものは、1カ月後、みかんの皮がかるうじて確認できるくらいまでに分解され、ミミズも数匹いました。これらをプラザ正面の花壇に入れ、1カ月後に、花の苗を植える予定です。2次発酵の作業は、試行錯誤の繰り返しです。生ごみからできた堆肥で、きれいな花が咲くことを期待しながら、引き続き調査を続けていきます。（企画 やまぐちエコ倶楽部）

■4月のリサイクルアイデア講座（午前10時～正午）
 くいつでも参加できます。申し込みはいりません♪

ドライフラワーで作るワイヤーリース	1 (木)	トールペインティング※	14 (水) 21 (水)
さき織り	1 (木) 8 (木) 15 (木) 22 (木)	ネクタイでリフォーム	15 (木)
フラワーアレンジメント	3 (土) 17 (土)	かんたんリフォーム「ベスト」	16 (金) 23 (金)
和服のリフォーム	6 (火) 20 (火)	モロで小物作り	20 (火)
やさしいパッチワーク※	7 (水) 17 (土)	余り布で作るコサージュ	22 (木)
余り毛糸でベスト作り	9 (金) 23 (金)	※トールペインティングは午前9時30分～正午	
布あそび	10 (土) 17 (土)	※やさしいパッチワーク17 (土) は、午後1時～3時	
牛乳パックで小箱作り	10 (土)	※市役所、公民館にある「かわらばん」の訂正	
牛乳パックで鯉のぼり	24 (土)	「和服のリフォーム」(誤) 13日 → (正) 20日	

※持参するものなどの詳細は、市リサイクルプラザ、市役所、公民館にある「かわらばん」をご覧ください。

■4月のフリーマーケット

◇日時 4月11日（日）（午前9時から午後3時、雨天中止）
 ※おもちゃの病院もあります。受付は午前10時から11時30分です
 ※5月のフリーマーケットは5月9日（日）です。出店の申し込みは、4月15日（木）午前8時30分から、リサイクルプラザで受け付けます。（出店共益費300円）

- ★交通安全スローガン 「思いやり みんなですずめる 交通安全」
 ★重点目標 ○子どもと高齢者の交通事故防止！ ○自転車等の安全利用の推進！
 ○シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底！



お知らせ

山口市役所 〒753-8650 亀山町2-1

高齢福祉年金を受給しておられる方へ

4月期の高齢福祉年金の支払いは、4月9日(金)から開始します。国民年金証書と受取印を持参の上、指定の郵便局で年金をお受け取りください。

4月期の年金を受け取られたらすぐに、年金受取用の印鑑を持参の上、市役所年金窓口(市役所1階)または各出張所へ年金証書を出し提出してください。

◇問い合わせ 市保険年金課年金担当(☎934-2802)

乳幼児医療費助成制度の改正について

乳幼児医療費助成制度について、4月1日から、通院についての助成対象年齢が、5歳未満から小学校就学前までに拡大されます。所得制限については変更ありませんが、新たに申請をされる場合は、お早めに手続きをしてください。

なお、現在受給中の方で、改正により新たに通院も助成対象となる方(5歳以上で水色の受給者証を使っていた方)には、3月末に新しい受給者証(オレンジ色)を送付しています。まだ届いていない場合はご連絡ください。

市民まちづくり会議に参加しませんか

●市民まちづくり会議とは、みなさんの身近にある政策テーマについて、市民のみなさん自らが委員となって参画していただき、市民の目線からのまちづくりをいっしょに考えていくものです。専門家等のアドバイスを受けながら、ワークショップなどを通じてテーマを掘り下げ、まとめたものを、最終的に市長へ政策提言していただきます。



昨年度の市民まちづくり会議

●今年度のテーマは、「健康づくり ～食と健康について～」です。山口市がいきいきと元気なまちであるためには、そこに暮らす市民のみなさんの健康が大切です。そこで、私たちの健康と深く関わる食生活を通じて、健康づくりと一緒に考えていきたいと思えます。そして、提言の内容は、市が平成16年度中に策定する「山口市健康づくり計画」に反映させていただきます。

●内容 4月上旬に第1回目の会議を開きます。その後、毎月2回程度の会議(土曜日の午後または平日の夜間に開催)に参加していただき、委員のみなさんと協働して提言をまとめていただきます。(会議は全8回を予定)

●参加資格 市内在住・在勤・在学の方で、テーマに関心のある方ならどなたでも参加できます。できるだけ全回参加可能な方とします。

●募集人数 30人程度(託児あります)

●応募方法 郵送、FAX、Eメールのいずれかで、〒住所、氏名、年齢、性別、電話番号、勤務先または学校名を明記の上、4月7日(水・必着)までにご応募ください。

●応募先 〒753-8650 亀山町2-1 市企画経営課
 ☎934-2747 ㊟934-2642
 ㊟ kikaku@city.yamaguchi.yamaguchi.jp

固定資産税課税に関するお詫びとお願

この度、個人名義の土地において、分筆され市道の一部として利用されているにもかかわらず、長年にわたり固定資産税を課税していた事例が発生しました。

このような事態が生じたことに対して、関係者にお詫び申し上げます。

今後、現地調査等の充実を図り、適正な課税に努めて参りますので、ご理解、ご協力をよろしくお願い

◇問い合わせ 市保険年金課医療助成担当(☎934-2803)

いたします。

なお、4月12日には、平成16年度の納税通知書と課税明細書を送付します。お持ちの資産を確認していただき、ご不明な点があれば課税課までお問い合わせください。

◇問い合わせ 市課税課

家屋担当(☎934-2736)

土地担当(☎934-2737)

第26回山口市陸上競技選手権大会

◇日時 6月6日(日) 午前8時45分

◇場所 維新公園陸上競技場(吉敷)

3995-1)

◇参加資格 一般は市陸上競技協会の登録登記競技者/高校生・大学生は市内に在住または在学している登録登記競技者/中学生は市内に在学している方/小学生は市に登録されている陸上競技のスポーツ少年団員

◇参加料 一人1種目につき、一般・大学生1500円、高校生800円、中学生500円、スポーツ少年団200円、リレー1チーム2000円

◇問い合わせ 山口市陸上競技協会事務局齋藤さん(☎0836-6515014 ㊟hidesai@dt.dion.ne.jp)

コミュニティバスの運行ルートに変更があります

4月3日(土)は、湯田温泉白狐まつり開催に伴う交通規制により、コミュニティバス「吉敷・湯田ルート」は、18時45分～22時の間、下記のバス停に停車しませんでご注意ください。

○東山通り・大橋周り…元町、湯田温泉6丁目

○旧道・朝倉周り…下湯田、湯田温泉6丁目、元町

◇問い合わせ 市都市計画課 (☎934-2729)

狂犬病予防注射

○登録 生涯1回 登録料は3,000円

○予防注射

- ・生後91日以上の犬は、毎年1回は受けさせなければなりません。
- ・注射料金は2,950円(動物病院で注射を行う場合は料金が異なります)
- ・この度、新たに転入された場合は、旧鑑札を持参してください。
- ・*は場所が昨年と変更になりましたのでご注意ください。

○問い合わせ 市環境保全課 (☎934-2776)



○下表の日程で都合の悪い方は、次の日程で行います。

4月25日(日)

- ・北部 市環境保全課横 9:00～11:30
- ・南部 山口南総合センター 13:30～15:00

日	曜日	場所	時間	犬種	会場	時間
4/6	火	上天花町公会堂 瑠璃光寺駐車場 野田神社 金古菅サビエル公園	9:00～9:10 9:20～9:50 10:00～10:20 10:30～10:50	4/12 大歳	健康福祉センター駐車場	9:00～9:30
4/7	水	護国神社 *寺内公園 折本公園 宮野出張所	11:00～11:30 13:10～13:30 13:40～14:10 14:20～15:20	4/13 大内	山口測候所 中央寝装駐車場 和田公会堂	9:40～10:10 10:20～11:00 11:10～11:25
4/8	木	泉公会堂 河原公園 熊坂公会堂 中恋路公会堂 仁壁神社	9:00～9:30 9:40～10:10 10:20～10:50 11:00～11:40 13:10～13:30	4/14 大内	木崎出雲大社分院	13:20～13:50
4/9	金	市福祉センター 永福寺 大殿中学校校門前	13:40～14:10 14:20～14:40 14:50～15:20	4/15 平川	大歳駅前 大歳出張所	14:00～14:40 14:50～15:50
4/10	土	市環境保全課横	15:30～16:00	4/16 仁保	*御堀公園 氷上公民館 長野公民館 スポーツアールパーク 茅野神田公民館 大内出張所	9:00～9:30 9:40～10:10 10:20～11:30 13:20～13:40 13:50～14:50 15:00～16:10
4/11	日	市歴史民俗資料館 市保健センター 旧中電アパート前 長寿寺 *山口隣保館隣接公園 山佐自動車横 駅通り八坂神社お旅所 天神お旅所	9:00～9:20 9:30～9:50 10:00～10:20 10:30～10:50 11:00～11:30 13:00～13:20 13:30～13:45 13:55～14:10	4/17 嘉川	下千坊公民館 小京都集会所 中村農協団地公園 小野公民館 管内台公民館 管内団地運動広場(有馬宅裏)	9:00～9:50 10:00～10:35 10:45～11:15 13:30～13:50 14:00～14:30 14:40～15:00
4/12	月	福寿園前 県学校給食会横 秋葉神社	14:25～15:15 15:30～15:45 15:55～16:15	4/18 嘉川	台公会堂 関公会堂 福良公会堂 平野橋 平川出張所	9:00～9:40 10:00～10:40 10:50～11:30 13:20～13:50 14:00～16:00
4/13	火	赤妻町旧美瀬跡 土師八幡宮駐車場 高田公園 市児童文化センター 熊野神社前	9:00～9:30 9:40～10:10 10:20～10:50 11:00～11:25 11:35～11:50	4/19 小鱈	大富公民館 法雲院橋前 北河内坂井宅前 松栢集会所 仁保出張所 一貫野農協倉庫前 野上公民館 土井東集会所 丸山岡部商店前 農協下郷支所	9:10～9:20 9:30～9:40 9:50～10:10 10:30～10:40 11:00～11:35 13:10～13:20 13:40～14:10 14:20～14:40 14:50～15:15 15:25～16:00
4/14	水	中尾公民館 四の宮境内 中村古西の宮境内 吉敷出張所	13:20～13:40 13:50～14:20 14:35～14:55 15:10～16:30	4/20 陶	11区公民館 10区公民館 檜畑15区公民館 7区公民館 6区公民館 4区公民館 3区公民館 1区西山宅前 小鱈出張所	9:10～9:30 9:40～9:50 10:10～10:25 10:45～11:25 13:20～13:50 14:10～14:25 14:30～14:45 14:50～15:00 15:10～16:00
4/15	木	山口南総合センター	9:00～9:20	4/21 名田島	陶隣保館 西陶会館 沖会館 湯上会館 *東陶自治会館 陶出張所	9:00～9:20 9:30～9:50 10:00～10:10 10:20～10:35 10:45～11:05 11:15～11:40
4/16	金	赤坂公民館 免地橋 上嘉川駅前 嘉泉荘 向原公民館 相原漁協前 高根公民館 嘉川出張所	9:35～9:50 10:00～10:15 10:25～10:55 11:05～11:30 13:10～13:30 13:40～13:50 14:00～14:30 14:40～15:20	4/22 嘉川	小森公民館 和西会館 天神原会館 今宿東集会所 鑄銭司出張所	13:15～13:30 13:40～14:00 14:10～14:30 14:40～15:00 15:10～16:00
4/17	土	宝松寺(公会堂横) 寄江公会堂 原条公会堂 正法寺	9:00～9:30 9:40～10:00 10:20～10:40 10:50～11:20	4/23 佐山	昭和西会館 新開作西会館 向山下会館 向山上会館 島上会館	9:00～9:15 9:25～9:45 9:55～10:10 10:20～10:35 10:45～11:05
4/18	日	佐山区公会堂 須川公会堂 本由良駅前 渚公会堂 佐山出張所	11:30～11:50 13:20～13:40 13:50～14:10 14:20～14:50 15:00～15:40	4/24 名田島	上田公民館 仁光寺公会堂 南公民館 長浜公会堂 山本禰太郎宅(岩屋)前 秋穂二島出張所	11:15～11:30 13:10～13:30 13:40～14:10 14:25～14:40 14:50～15:00 15:15～16:00

山口のんた情報 (山口ケーブルテレビ)

午前7時45分(火・金)、午後零時15分(月・木・日)、午後6時15分(水・土)、午後10時(火・金)から20分間放送。

○1日～15日「親子で学ぶ、市民観光モニターツアー」

○16日～30日「山口情報芸術センター 市民参加ダンス公演『ら抜き』」

やまぐちしま専科 (山口朝日放送)

毎週水曜日、午後1時55分から4分間放送。



4月の放送 予定です

- 7日 「ぶらり山口、春の旅」
- 14日 「健康シリーズ ～子育て編～」
- 21日 「地元産食べてますか」
- 28日 「栗林和彦の大内文化探訪」

わたしたちのまち山口 (テレビ山口)

毎週日曜日、午前11時40分から4分間放送。

- 4日・11日 「新年度市長インタビュー」
- 18日・25日 「『資源』を生み出す『ごみ』の出し方」



家元なき芸を今に伝える

山口鷺流狂言保存会が創設50周年を迎えた今年、全国に3つある鷺流狂言保存会（山口・新潟・佐賀）が山口情報芸術センターに勢揃いし、見事な演技で会場を沸かせました。（3月6日）



おひなさまのようにお行儀良く

仁保幼稚園では、園児が作った色とりどりのおひなさまをひな段に飾り、ひなまつりを祝いました。当日は地元の方からお茶の手ほどきを受け、園児たちは少し緊張しながらもお菓子とお茶を行儀よく味わっていました。（3月3日）



自慢のお宝、大集合！

NPO法人デジタルアーカイブやまぐち主催の「第4回わが家の一品を世界の逸品へ」の審査会が行われ、会場に持ち込まれた自慢のお宝30点（17名）は一点一点手に取られ、慎重に審査されました。大賞は、山野洋一さん（大内）の「山口焼」（写真）に決まりました。（3月14日）



6年間ありがとうございました

この日は、市内の各小学校で卒業式が行われました。湯田小学校では、卒業生一人ひとりが校長先生から卒業証書を受け取りました。卒業生のみなさんは、6年間お世話になった学び舎や先生との別れを惜しんでいました。（3月19日）

▼さまざまな夢が大きく膨らむ百花繚乱の季節となりました。▼春は、卒業などの別れもありますが、入学、就職と多くの人とのお出合いに恵まれます。一人ひとりが自分の夢を胸に秘め、一つひとつの出会いを大切に、一歩ずつ大きく成長を遂げるものです。▼本市においても、新年度を迎え、生命が豊かに育つ二十一世紀のモデル都市「西の京やまぐち」の実現のため、着実に諸施策の推進に努めてまいります。

編集後記

3月のダイヤ改正に合わせ、JR山口線に快速「やまぐちライナー」が運行されました。初登場の日、県や市、JR関係者、乗客などの参加により山口駅で発車を祝うセレモニーが行われました。合志市長はセレモニーに臨み、「県央地域の一体化や発展に貢献することを願います」と挨拶しました。快速「やまぐちライナー」は、新山口駅と山口駅間を最短13分で結び、観光面などへの好影響が期待されています。

表紙写真説明「発進！快速やまぐちライナー」（3月13日）